

臨床研究についての公開文書_患者さん用

研究課題名：「手術患者における術後合併症および術中合併症の早期予測」

筑波大学では標題の臨床研究を実施しております。本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

筑波大学附属病院で手術を受けた患者さんの術後合併症および術中合併症を早期に予測する予測式を開発する。たとえば、外来で血圧の変化にある特徴が認められた患者は術後に合併症をきたす可能性が高い、ということをお知らせします。

② 研究対象者

2008年1月1日～2019年6月30日に当院で手術を行った患者さん。診療科、年齢、性別を問いません。

③ 研究期間

研究期間は倫理委員会承認後—2023年3月31日です。

④ 研究の方法

数学や人工知能の手法を用いて、患者さんが術後合併症や術中合併症が生じる確率を手術前または合併症が生じる前に予測します。

事前に匿名化された研究用データを病院と同じセキュリティが担保されたサーバー室にて解析するため、研究者が個人情報を閲覧することはありません。

⑤ 試料・情報の項目

性別、年齢、DPC 情報(入院患者における病名情報)、術中モニタリング情報、手術記録、診療録、受診情報、温度板情報(体温、血圧、心拍数など)、検査実施および結果情報、処方および注射情報

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

第三者にデータの提供は行いません。

研究資料の保管は研究終了後10年間です。

⑧ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学医学医療系 バイオインフォマティクス研究室 准教授 尾崎遼

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

本研究でデータ利用を希望されない場合には、ご本人または代諾者の方が、2020年1月末までに以下にご連絡くださいますようお願いいたします。代諾者は、未成年被験者の親権者(法定代理人)、被験者の配偶者、成年被験者の子もしくは孫もしくはは兄弟姉妹(いずれも成年に達していること)、成年被験者の父母または祖父母になります。同意されない対象者のデータは、上記期間内であれば分析対象から除外しま

す。同意されないことによって将来にわたって本院における診療に不利益を被ることはありません。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学医学医療系 医療情報マネジメント学

住所：〒305-8576 茨城県つくば市天王台 1-1-1

担当者：香川璃奈（医療情報マネジメント学・講師）

メール：kagawa-r あつとまーく md.tsukuba.ac.jp あつとまーくを@に変換してください。

電話：029-896-7263（平日 9:00～17:00）